

令和7年度 年次報告のとりまとめ方法

「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次）」（以下、本計画）の年次報告【成果の概要】は、本計画の推進についての審議等を実施している科学技術・学術審議会測地学分科会地震火山観測研究計画部会が本協議会と連携してとりまとめることになっています。

● 成果管理システムを利用した報告書の提出

各課題の年次報告の提出にあたり、今年度も前年度までと同様「成果管理システム」を利用します。課題の連絡担当者（課題担当者）が「成果管理システム」の web にアクセスし、パスワード認証後、必要な報告事項（テキスト、イメージファイル）をアップロードして、システム上で pdf ファイルを作成することで、報告書の提出となります。

今年度の年次報告では、令和7年度の成果の概要（概要、関連する建議項目への貢献状況）、主な成果物（論文・報告書等、学会発表等、調査・観測のメタ情報等）、令和8年度実施計画の概要を記載していただきます。

システムは協議会によって設置し、測地学分科会事務局と共同で管理します。ただし各機関の代表者に、その機関における研究課題・観測項目の一部情報管理を依頼させていただくことがあります。

システムサーバの URL は以下の通りです。

<https://yotikyo2.eri.u-tokyo.ac.jp/r7/>

● 報告書提出に係る日程

令和8年

1月上旬 各機関に課題別成果報告の作成依頼

2月中旬 課題別成果報告の締め切り

3月11～12日 令和7年度成果報告シンポジウム

3月～4月 令和7年度年次報告【機関別】の作成依頼

5月～6月 地震火山観測研究計画部会

- ・令和7年度年次報告【機関別】の取りまとめ

- ・地震火山観測研究計画部会の承認後、事務局で HP 掲載

9月～10月 地震火山観測研究計画部会

- ・令和7年度年次報告【成果の概要】の取りまとめ

- ・地震火山観測研究計画部会の承認後、事務局で HP 掲載及び印刷・配布

令和7年度成果報告シンポジウム（案）

日程：令和8年3月11日（水）～3月12日（木）

会場：東京大学武田先端知ビル内・武田ホール（対面中心）

口頭発表（Zoom 中継予定）

ポスターセッション（現地開催、期間限定 WEB 公開）

主催：地震火山観測研究推進協議会

共催：東京大学地震研究所、京都大学防災研究所（予定）

後援：文部科学省、防災科学技術研究所、海洋研究開発機構、産業技術総合研究所地質調査総合センター、国土地理院、気象庁、海上保安庁、日本地震学会、日本火山学会、日本測地学会（予定）

プログラム等詳細は地震火山観測研究推進協議会ホームページに掲載します。

<https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/>